

漁連だより

2024

6

No.350



第98回(通常第76回)総会の様子

CONTENTS/目次

巻頭

TOPICS

本会通常総会開催

P1~

令和6年度臨時人事異動発令.....	P3
新執行部紹介.....	P4
中島水産「長崎県祭」フェアを開催.....	P5
『令和6年度春の叙勲』受章者紹介.....	P6
2025年度全国漁業協同組合学校 第86期学生募集.....	P6

長崎県漁協青壮年部連合会 会員・部員大募集.....	P7
募金ありがとうございます.....	P7
第25回シーフード料理コンクール.....	P8
県下一斉浜そうじ 令和6年度担当者会議.....	P9
有害赤潮対策について.....	P10

本会通常総会開催

総務指導部 総務課

さる令和6年6月12日（水）第98回（通常第76回）総会を開催し、令和5年度決算、令和6年度事業計画等について審議し、全議案とも原案通り承認されました。



総会の様子

漁協会館において午前10時より開催された総会は、正会員65会員中63会員が出席し、高平会長の開会挨拶のあと、来賓より大石知事（浦副知事代理出席）、徳永県議会議長（山本副議長代理出席）から祝辞が述べられました。

議長には、諫早湾漁協の野田組合長が選出され、全議案とも原案通り承認されました。

また、今回通常総会を以て役員が任期満了になることから、役員改選が行われ、新役員13名が選任されました。

【知事祝辞】

本県の水産業は、地域経済を支える基幹産業のひとつであり、令和4年の本県の漁業・養殖業生産額は、魚価の好調な推移などにより過去10年で最高の1,109億円となり、明るい兆しがみえてきているところです。しかしながら、一方で燃油や配合飼料価格の高止まりや、漁業就業者の減少など、難しい課題にも直面しております。

そのような状況を踏まえ、県では、価格高騰に備えるための支援を行うとともに、養殖生産の収益性向上に向けた新たな技術の開発・導入や藻場造成の推進によるブルーカーボンスクリプトの認証取得を目指してまいります。



祝辞を述べられた大石知事
(代読：浦副知事)

また、昨年度、県においては、県内外から選ばれた「新しい長崎県」の実現に向け、「未来大国」をコンセプトとする新たなビジョンを策定し、長崎ならではの食材提供の場の創出と魅力発信による消費拡大に取り組むこととします。こうした取組を推進するためには、様々な皆様が思いを一つに連携することが必要であり、漁村の中核組織として漁協の果たす役割はますます重要となってきました。貴会におかれましては、漁協の経営基盤の強化や組織再編など、組合員の負託に応える漁協づくりに、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

【高平会長挨拶】

水産を取り巻く環境は、水揚の減少や後継者不足、漁業経費の高騰などに加えて、ALPS処理水放出の影響により漁業経営は大変厳しい状況となっております。本会としましても、漁業者の経営安定と浜の活性化に向け、連合会としての機能・役割を最大限に発揮し、各事業の推進に最善を尽くして参りたいと考えております。



高平会長挨拶の様子

また、令和6年度から8年度における中期経営計画を新たに策定いたしました。本会の計画は、会員の力が集結してこそ連合会の計画であり、今一度、協同組合として原点へ立ちかえり、計画達成に向け役員一丸となって取組む所存ですので、会員皆様におかれましても、相互扶助の精神に基づき、本会事業への積極的なご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度事業報告

【決算の概要】

令和5年度の取扱高については、主要魚種のイカ類の不漁が影響し、計画256億円に対し計画達成率98%の252億円、収支につきましては、経費削減に努め当期剰余金は76百万円を計上することができました。

購買事業 計画比84%

石油類については、主力のA重油が、煮干加工原魚（マイワシ）、カツオ船向け燃料の新規取り扱いが出来たことで増加したものの、9月から燃料油価格激変緩和対策事業の延長等による各組合の在庫調整により取り扱いが減少しました。

資材については、養殖資材等の取り扱いが低調に推移し計画を下回りました。

販売事業 計画比100%

受託鮮魚については、アマダイ・イサキ等は比較的順調に水揚げされましたが、ヤリイカ・スルメイカ・ヨコワ等の水揚げが少なく取り扱いが減少しました。

煮干については、春先にマイワシが豊漁で、全国的なカタクチイワシの水揚不足の影響もあり、代替品として高値で推移し計画を上回りました。

冷販事業 計画比108%

冷凍・冷蔵・保管については、相場の高騰と台風や時化等の影響により水揚げが少なく取り扱いが減少しました。

冷凍販売については、餌料用魚種の全国的な水揚不足があり、餌料用相場の高騰が著しく販売価格が高値となった為、価格の高いサバ類から安価なイワシ類が販売の主体となりました。加工原料としてのブリや生協・全漁連（輸出）向けの冷凍アジの販売が伸長し、計画を上回りました。

加工事業 計画比105%

冷凍加工については、営業課と連携のもと、生協や量販店向けに天然ブリ・養殖ブリ・養殖ヒラマサ等のフィレ加工を行いました。主力製品となる原料の相場高騰の影響により加工原料の原料確保に苦心しましたが、商品開発等を行い取扱増加に努めました。

製品加工については、生協や学校給食向けに煮干、わかめをメインに継続的に取り扱いを行います。

した。現在煮干原料価格の高騰により値上げを実施している影響で、生協・学校給食からの発注数量の変動はあったものの計画を上回る事ができました。

令和6年度事業計画

【全般的事業概要】

経済部門と指導部門の総合的な実践に取り組み、総取扱高で258億円、収支にしましては当期剰余金57万円を計画しております。

また、令和8年度までの中期経営計画を策定し、会員の負託に応えるべく、引き続き事業量の確保と効率的な事業運営により経営基盤の安定化と財務の健全化を図ります。



議長を務められた
諫早湾漁協 野田組合長

令和6年度臨時人事異動発令

発令 令和6年6月12日付
長崎県漁業協同組合連合会

氏名	新所属	旧所属	備考
【参事職】			
岩崎 博明	参事(事業部門担当)(兼)県南事業部長 (兼)事業推進部長	県南事業部長(参事心得)	昇格

＼ 高平会長より一言!! /

代表理事会長に再任しました高平です。本会では漁業者の経営安定と浜の活性化に向け連合会として機能・役割を発揮して参ります。また風通しの良い働きやすい職場を目指して参ります。



高平 真二 代表理事会長
(九十九島漁業協同組合)

さる6月12日に本会第98回(通常第76回)総会にて、新役員が選任され、その後の新役員による理事会において新執行体制が決定しましたので、ご紹介します。

新執行部紹介



井上 幸宣 理事
(橘湾東部漁業協同組合)



柏木 俊彦 理事
(長崎市新三重漁業協同組合)



田代 一義 専務理事
(員外)



安永 光幸 副会長理事
(石田町漁業協同組合)



船津 博也 理事
(佐須奈漁業協同組合)



富澤 健治 理事
(生月漁業協同組合)



草野 正 理事
(五島漁業協同組合)



平野 重美 理事
(針尾漁業協同組合)



中嶋 武美 監事
(豊玉町漁業協同組合)



本田 順也 監事
(有明漁業協同組合)



永田 直樹 監事
(西彼南部漁業協同組合)



畑村 信昭 代表監事
(上五島町漁業協同組合)

中島水産 「長崎県祭」フェアを開催

事業推進部 営業課

がんばくとらんぼちゃんも
駆け付けてくれました!!



さる6月6日(木)〜9日(日)に
おいて中島水産にて、「長崎県祭」
フェアが開催されました。

中島水産は東京都を中心に、北海道・東北地区、関東地区、中部地区、近畿地区、中国地区にかけてデパートやスーパーマーケット等に63店舗展開しており、「長崎県祭」フェアは今回で2回目となりました。

魚河岸中與商店 武蔵小山店の様子



鮮魚売場の様子



今回のフェアは51店舗での開催となり、鮮魚や加工品等様々な商品が販売されました。鮮魚についてはチラシ広告に大々的に掲載された旬のイサキ・マアジ・剣先イカを中心に、丸体、切身、刺身、寿司等、様々な形態で販売されました。また養殖魚ではマグロ・ブリが販売され、東京都品川区にある武蔵小山店では、マ

グロの解体ショーも行われました。加工品については、イサキ開き、レンコダイ開き、アジ開きが販売され、また、マグロの解体ショーと共にアジフライの出来立て即売も行われ、大変好評でした。

今後本会では、関東地区にも本県水産物を積極的に提案し、鮮度の良さ、本県の強みをアピールして参ります。また加工品についても消費者のニーズに合った商品提案や付加価値をつけた商品を作り、長崎県のPR及び長崎県の水産物の良さを多くの消費者に知って頂くきっかけに繋がればと思います。



まぐろの解体ショーの様子

『令和6年度 春の叙勲』 受章者紹介



受章式の様子
(左：草野正 氏 右：草野むつ子 氏)

春の叙勲が4月29日付で発令され、五島漁業協同組合の草野正代表理事組合長が旭日単光章を受章されました。県内からは、様々な分野で功労のあった16名が受章されました。

草野氏は昭和49年に定置漁業に従事し、小型の中層式定置網漁業の潜水を担当、定置網の構造や仕立て技術を早々に習得されました。平成9年に旧三井楽町漁業協同組合理事に就任され、平成11年からは合併後の五島漁業協同組合理事、平成21年に代表理事組合長に就

任されました。27年もの長きに渡り漁協の経営改善や組合員の指導育成に努められました。

また、平成27年から30年、令和2年から3年、令和6年より長崎県漁連の理事に就任し、共販向上による経済事業の拡大や経営体質改善等に尽力されるなど本県の漁協運動に多大な貢献をされました。

現在も五島漁業協同組合の代表理事組合長として地域漁業の振興並びに組合発展のため第一線で活躍されています。

2025年度

全国漁業協同組合学校

— JF（漁協）を担う
若きリーダーを育む —

第86期

学生募集

修業年限 1年(寮制) 募集人員32人(男女共学)

願書受付期間

第1回	2024年 8月19日(月) ~ 2024年10月11日(金)
第2回	2024年 10月30日(水) ~ 2024年12月16日(月)
第3回	2025年 1月 6日(月) ~ 2025年 2月 4日(火)

募集人員

第1回	【現職者入学】 5人	【一般入学】 20人
第2回	【現職者入学】 若干	【一般入学】 若干
第3回	【現職者入学】 若干	【一般入学】 若干

連絡先

〒277-0854 千葉県柏市豊町1-4-5 TEL: 04-7144-8125 FAX: 04-7145-5003

<https://jf-kumaizakakou.com/> 「組合学校」で検索



入学選考日 (※選考会場は各都道府県漁連・漁協)

第1回	2024年10月29日(火)
第2回	2025年 1月17日(金)
第3回	2025年 2月18日(火)

長崎県漁協青壮年部連合会 会員・部員大募集

長崎県漁協青壮年部連合会

本会では、会員相互の連絡協調を図り、漁協青壮年部活動の強化を促進し、漁協と緊密に連携して水産業の発展や漁村文化の向上のため、様々な活動を行っています。

現在は、県下の漁協青壮年部員はもろろんのこと、系統団体や他の経済青年団体の青年部員に加え、研究機関（水産試験場や長崎大学等）とも定期的に情報交換を行っています。今年度は長崎女子短期大学の生徒を対象とした水産教室を1年生、2年生に各1回ずつ開催する予定であります。また、研究実践してきた水産業に関する技術、経営ならびに地域活動等の成果を発表する「全国青年漁業者交流会長崎県大会」や会員相互の親睦を深めるための「ボウリング大会」の開催を計画しております。今後、青壮年部組織の更なる活性化および強化を図るため、未加入青壮年部への加入推進活動に力を入れていきます。

本会の活動に興味がある青壮年部もしくは若手漁業者がいらつしやれば、事務局までご連絡ください。

●事務局・長崎県漁連指導課内（担当：兵藤）

●電話：095-829-2413



昨年度開催された「全国青年・女性漁業者交流会」農林水産大臣賞受賞者の様子



昨年度開催された「長崎女子短期大学との水産教室」の様子

募金ありがとうございます

（公財）漁船海難遺児育英会

（公財）漁船海難遺児育英会は、漁船の海難事故（転覆・衝突等）や海中転落等の事故により、親を亡くされた遺児の経済的・精神的援助を目的に設立され、幼児から小中高生・大学生に学資事業を行っています。

しかし、教育費の高騰により資金的にはまだ十分とはいえませんので、今後とも皆様の温かいご協力をよろしくお願いいたします。

5月には次の方々からご寄付をいただきましたのでここに厚くお礼申し上げますとともに、紙上にお名前を掲載させていただきます。（敬称略）

【団体】

▼なぎさ会（漁連OB会）

第25回シーフード料理コンクール

JF全漁連主催の本コンクールは今回で25回目を迎え、「みんなであお活 #おさかな愛」と題したテーマで行われます。

①プロを目指す学生部門（おさかな愛を伝えたい！ 自慢のおさかな料理♡）②魚活チャレンジ部門（大好きなおさかな料理をワンパンで♡）に加え、25周年記念特別部門として③親子で魚活チャレンジ部門（おさかなおにぎりを作ろう♡）が新設されています。国産魚介藻類（地元や身近な魚・貝・海藻類、ブライドフィッシュや低・未利用魚等を参考に、入手可能なもの）を使用し応募して下さい。

募集期間は7月1日（月）から9月20日（金）となっております。興味がある方は「第25回シーフード料理コンクール」までぜひアクセスしてください。

詳しくはこちらから



25周年記念 シーフード料理コンクール応募要項

テーマ・みんなであお活 #おさかな愛
ブライドフィッシュや低・未利用魚など、あなたが好きな国産魚介藻類を使ったおさかな料理を教えてください。

締め切り 9月20日(金) ※当日必着

【部門】

- ①プロを目指す学生部門：おさかな愛を伝えたい！ 自慢のおさかな料理♡
- ②魚活チャレンジ部門：大好きなおさかな料理をワンパンで♡
- ③親子で魚活チャレンジ部門：おさかなおにぎりを作ろう♡

【審査委員】

総務委員：(学校)長崎大学 長崎県立専門学校 理事長(校長) 古川隆雄
 審査委員：(国)立大学人 東京漁業大学 理事長 藤原誠、(県)立大学人 長崎県立大学 理事長 藤原誠、(学)校長 藤原誠、(学)校長 藤原誠

【募集期間】 2024年7月1日(月)～9月20日(金) ※無日必着

【実技審査・表彰式】 2024年12月14日(土) 会場:長崎県立専門学校(長崎県長崎市)

【応募方法】 下記いずれかの方法でご応募ください(詳細はWEBサイトを御確認ください)。

- ①WEBサイトから応募
- ②郵送応募

WEBサイトからダウンロードした応募の用紙に必要事項を記入し、料理写真(イラスト不可)を掲載の上、下記までお送りください。学校単位で応募する場合は応募者名簿も添付してください。

〒104-0033 東京都中央区新富1-28-44 新K17ビル JF全漁連・消費拡大対策本部 シーフード料理コンクール事務局

お問い合わせ TEL.03-6222-1321 受付時間 9:00～17:00 (受付時間外はEメールにてお問い合わせください)

◆材料費 ①、②部門は3,000円程度(2人分) ③部門はおにぎりに1個分の材料費を応募票に明記

◆調理時間 ①、②部門は90分以内(※全てこの時間内で完成できるもの) ③部門はおにぎりに1個分の調理時間を応募票に明記

【審査】 (1) 書類審査：①、②部門で計10名以内、③部門は5組以内を決定します。審査通過後には2024年11月8日(金)までにご連絡いたします。(2) 実技審査：実技審査通過者による実技審査会(2024年12月14日(土)) 長崎県立専門学校にて行われ、実技審査を実施します。なお、①、②部門は各1人(1名)、③親子部門は各校1組(各校代表者1名)を大会規定により決定します。審査については、本会規定の用紙をご利用いただきます。③実技審査の詳細は、通過後に別途ご案内します。

応募票はこちらのページからダウンロード!

詳細はWEBサイトをチェック!

25周年記念 第25回 シーフード料理コンクール

みんなであお活 #おさかな愛

ブライドフィッシュから低・未利用魚など、あなたが好きな国産魚介藻類を使ったおさかな料理を教えてください♡

プロを目指す学生部門：おさかな愛を伝えたい！ 自慢のおさかな料理♡

魚活チャレンジ部門：大好きなおさかな料理をワンパンで♡

親子で魚活チャレンジ部門：おさかなおにぎりを作ろう♡

募集期間 2024年7/1(月)～9/20(金) (当日必着)

詳しくはこちらから 第25回シーフード料理コンクール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS JF 全漁連

県下一斉浜そうじ 令和6年度担当者会議

長崎県海と渚環境美化推進委員会

さる5月30日に当委員会において担当者会議を開催し、令和5年度事業報告、令和6年度の事業計画や会費の徴収等について協議を行ったほか、今年度の県下一斉浜そうじの開始式の内容について協議しました。

協議・検討の結果、今年度の開始式は長崎市みなと漁協の協力を得て、長崎市神浦江川町の原の浜（はろのはま）にて、開催する予定でしたが、残念ながら雨天中止となりました。

みんなの海をキレイに!!

県下一斉

浜そうじ

海と渚のクリーンアップ作戦!

キャンペーン期間 令和6年7月15日(月)～8月13日(火)

◆主催 / 長崎県海と渚環境美化推進委員会

【会 員】長崎県・長崎県市長会・長崎県町村会・(一社)長崎県漁港漁協協会・長崎県漁業協同組合連合会
 ・九州信用漁業協同組合連合会 長崎統括支店・全国共済水産業協同組合連合会長崎県事務所
 ・長崎県漁業共済組合・日本漁船保険組合長崎県支所・長崎県農副漁業協同組合
 ・長崎県漁業信用基金協会・長崎県漁協青年部連合会・長崎県漁協女性部連合会

【賛助会員】長崎県真珠養殖漁業協同組合・長崎魚市株式会社・長崎県漁場整備開発協会
 ・(一社)長崎県港湾漁港建設業協会・佐世保魚市場(株)・平戸魚市(株)

◆共催 / 県下各漁業協同組合

海の日 7月15日

有害赤潮対策について

長崎県総合水産試験場
環境養殖技術開発センター 漁場環境科

はじめに

昨年8月に橘湾で発生したカレニアによる大規模赤潮は、県内では過去最大となる11億円に及ぶ漁業被害をもたらす惨事となり、皆さんの記憶にも新しいことかと思えます。今年も、水温が高く、雨が多くなる季節となり、昨年のような大規模赤潮の発生が心配されます。

そこで、赤潮発生に備え、漁業被害を軽減するための赤潮対策および総合水産試験場（以下、水試と記す）の取り組みについて紹介します。

有害5種の赤潮発生・被害件数等

これまで、水試では県内で発生する赤潮の原因プランクトンのうち、魚類や貝類等にへい死被害を与える『有害赤潮プランクトン』10種類について、赤潮情報（注意報、警報）の発信基準を定めています（<https://www.pref.nagasaki.jp/bunri/shigoto-sangyo/suisangho/suisan-shiken-suishi-nu-su-akashioyouhounohatushin/>）。

このうち、図1に示す「シャットネラ」、「カレニア」、「コクロディニウム」、「ヘテロカプサ」、「ヘテロシグマ」が赤潮被害をもたらした主な有害赤潮5種になります。これら5種の過



図1. 有害赤潮プランクトンの顕微鏡写真

件に減少しましたが、令和5年は17件に増加しています（図2）。月別の発生件数および漁業被害件数は、前者では5月〜9月頃に、後者では6月〜9月頃に多いことが分かりました（図3）。次に有害赤潮5種の最も増えやすい水温と塩分について、室内実験で調べました。これら5種に共通の特徴は、水温では23〜30℃、塩分で

去10年間に於ける年別の発生件数、月別の発生件数および漁業被害件数を図2〜4に示します。年別発生件数は、平成27年の27件をピークに、その後、6〜12

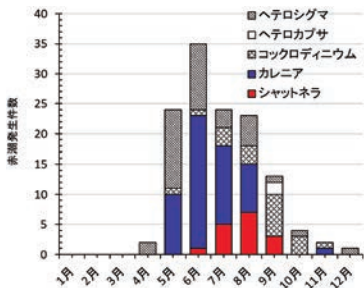


図3. 月別の有害赤潮発生件数(H26〜R5)

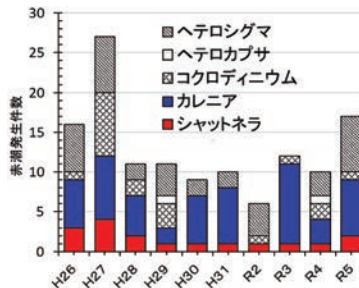


図2. 有害赤潮の発生件数の推移(種類別)

赤潮対策

漁業被害の軽減には、有害種の出現を早期に把握すること、的確な対応が必要であり、次の4つの対策を迅速に講じることが重要です。

① 赤潮原因プランクトンの早期識別

水温が23℃を超えている場合には、海や養殖魚の様子が少しでもおかしいと思ったら、海水を採取し、顕微鏡で観察してプランクトンの種類を判別してください。または、最寄りの水産業普及指導センターもしくは水試に調査を依頼

し、この時期に被害が多いことを裏付けています。このように、赤潮の発生状況の把握には、増殖しやすい水温や塩分を知り、その時期に調査を強化することが重要です。その他、降雨で海に栄養物質が流入してプランクトンが増えたり、小潮時の滞留や一定方向の風による集積、あるいは、令和5年の橘湾でのカレニア赤潮のように、他海域から赤潮水塊が潮流で流入することでも赤潮は形成されることが知られています。

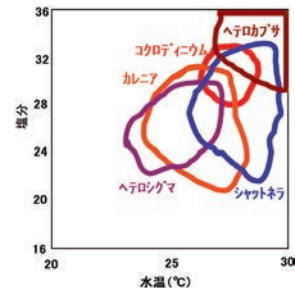


図4. 最も増えやすい水温と塩分の範囲

するか、採取した海水を持ち込んでください。

県は赤潮発生水域の関係市町および漁協等と協力して調査を実施し、その結果を赤潮速報として関係機関に送付するとともに、県ホームページに掲載しています。また、国立研究開発法人 水産研究・教育機構（水産技術研究所）が運用をしている「赤潮分布情報」(http://akashiwo.jp) では、有明海や伊万里湾等、隣接している他県の赤潮情報等もパソコンやスマートフォンで見ることが可能ですので、赤潮監視の参考にしてください。

② 発生漁場における養殖魚への餌止め等

魚類は、餌を消化するために大量の酸素を消費します。赤潮発生時に養殖魚に餌を与えると、魚は酸素欠乏になり、赤潮のダメージを受けやすくなるとともに、一方でプランクトンの栄養源にもなり、赤潮の長期化につながります。このため、赤潮発生時には餌止めを励行してください。

また、魚が罹病していると、酸素欠乏に弱くなりますので、赤潮発生時期の前に魚病の対応を済ませておいてください。

③ 赤潮駆除

シャットネラ、カレニア、コクロディニウム等の有害赤潮には、モンモリロナイト系粘土（入来モンモリ等）を海水に溶かして散布すると赤潮プランクトンの細胞が崩壊、凝集し、駆除が可能となります。赤潮が広がっていない発生初期に散布することで、被害の防止につなげた例があります。粘土散布については、鹿児島県水産技術開発センター作成の「改良粘土を用いた赤潮被害防止マニュアル」(https://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.

https://) が公表されています。

④ 赤潮からの回避

筏等の養殖施設を移動する場合は、県水産加工流通課もしくは関係振興局水産課へ連絡した後に移動（緊急移設）してください。移動の際は、赤潮の中を通らないことはもとより、養殖魚が輸送中にストレスを受けないよう、魚の動きや移動の速度等に充分配慮する必要があります。

総合水産試験場の取組

シャットネラやカレニア等による漁業被害軽減のための調査・研究を重点的に行っており、これら有害赤潮がいつどこで発生して、どこに移動し、いつ消滅するのかについての予測や養殖魚が赤潮から逃げるができる空間を確保するための足し網の導入等を検討しています。また、新たな有害プランクトンセンサーを用いた効率的防除法の開発等にも取り組んでいます。加えて、令和5年のような大きな漁業被害が発生した場合には『赤潮対策ガイドライン』の見直しを関係機関と連携して行っています。(https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/shigoto-sangyo/suisangho/suisan-shiken-suishi-nu-su/suisan-shiken-suishi-nu-su-akashiotaisakugaidorain/)。

おまけ

赤潮プランクトンの顕微鏡観察、自主監視体制の事例紹介等、赤潮に関する研修等のご要望やご不明な点等がございましたら、最寄りの水

産業普及指導センターまたは水試にご連絡ください。
(担当 宮崎隆徳)

県関係機関の連絡先

水産加工流通課	095-895-2871	(養殖・輸出振興担当直通)
総合水産試験場	095-850-6316	(漁業環境科直通)
水産業普及指導センター		
県央	095-850-6371	
県北	0956-25-5902	(水産課直通)
県南	0957-64-0487	
五島	0959-72-2254	(水産課直通)
上五島	0959-52-3747	
壱岐	0920-48-5212	(水産課直通)
対馬	0920-52-0058	

漁船海難月報

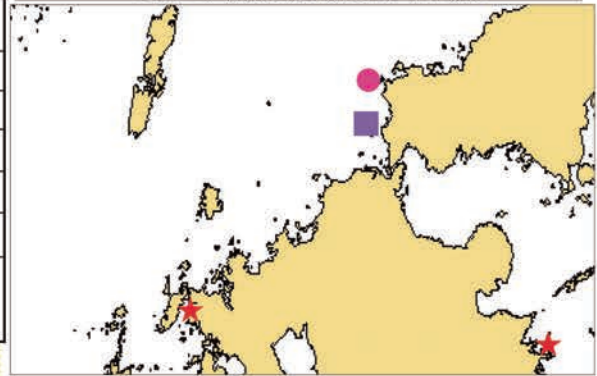
令和6年6月号 第七管区海上保安本部
第247号 交通部安全対策課 発行

令和6年5月発生
七管内漁船海難 計4隻

令和6年5月末現在 累計22隻(前年同28隻)
漁船海難発生隻数は前年に比べ6隻減少

漁船海難隻数 (速報値)	県別内訳	
	5月	令和6年累計
衝突 ★ 2	山口県 2	4(0)
火災 ● 1	福岡県 0	0(4)
運航不能 (推進器障害) ■ 1	佐賀県 0	0(1)
	長崎県 1	15(19)
	大分県 1	3(4)
合計 4隻(昨年3隻) 死亡、行方不明者: 1名	合計 4隻	22隻(28隻) (0は昨年同月)

5月の漁船海難発生地点



累計死亡・行方不明者数 5名(令和6年5月末日現在)

人の集中力の限界は...

人の集中力は起床してから12~13時間立つと限界となり、その後、集中力は本人の体力や根性に関わらず、時間が経てば経つほど低下し、15時間後には飲酒運転時と同等の集中力になるそうです。

飲酒運転と同等の集中力しか残っていない状態で見張りをしても、頭がボーっとし、普段しないようなミスが多発するようになり、航行中、針路上の船を見落とす等、衝突や乗揚といった大事故につながる恐れがあります。

*参考:厚生労働省「健康づくりのための睡眠方針」

集中できなくなってきたと思ったら...

疲れてきた、頭がボーっとした、集中できなくなってきたと感じたら、無理をせず早めに作業を終わらせ、帰港するようにしましょう。

また、漁によっては、夜間や早朝に出港し、想定以上に長時間作業を行っている場合もあり、体力、精神力が必要になってくると思います。

長時間無理をして作業を続けてしまうと、操業中や帰港中に事故を起こして、自分や他人が怪我をしたり、最悪の場合亡くなる可能性もあります。

他人や自分の命を守るためにも、**常時適切な見張りの徹底、無理はせず早めに作業を終わらせ、帰港するようにしましょう。**

ただ、どうしても長時間の作業を行う必要がある場合は、作業の終わり時間を見越して起床時間を決定し、その時間に起きる等行い、なるべく起床してから12~15時間以内に作業を終わらせるようにしましょう。



6月の事故では...

今月起こった事故の中には、操船者が睡魔に襲われ、そのまま居眠りしたことにより船が乗り揚げた事故が起きました。今回は幸いにも亡くなった方はいませんでしたが、一歩間違えば大きな事故になる可能性があります。



インターネットショッピングサイト

長崎県の安全・安心で新鮮な鮮魚・加工品を
インターネットを通じてダイレクトに食卓へお届けします!!
美味しいものはここにある

長崎漁連

ウェブショッピング JF長崎漁連

<https://www.jf-nagasaki.com>

長崎自慢の海産物を
ネットでお取り寄せ!

長崎漁連 検索

JF 長崎県漁業協同組合連合会

海の事故 0 を目指して

自船の安全確保3か条

その1 発航前、機関や燃料等の点検の実施
発航前は、船体とエンジン周り、燃料・潤滑油の量、バッテリーの状態を点検するとともに、最新の気象・水路情報等入手しましょう!

その2 航行時、常時見張りの徹底
航行時は、他の船舶の動向や浅瀬・定置網など周囲の水域の状況を継続して把握する必要があることから、常時適切な見張りを実施しましょう!

その3 故障時に備え、救助支援者の確保
事故で最も多いのが機関故障! 発航する際は、万が一の機関故障の発生に備え、仲間の船やマリナー等の救助艇による救助体制をあらかじめ確保しておきましょう!
また、併せて入航時刻等を家族やマリナー等へ連絡しておきましょう!
※水上オートバイは民間救助組織の対象外の場合がありますので注意しましょう。

Water Safety Guide 海上保安庁 海を安全に安心して楽しむための総合安全情報サイト! ウォーターセーフティガイド

船舶海難通報 日々の海難を掲載! 海難通報

Twitter公式アカウント @JCG_koho YouTube公式アカウント [海上保安庁]

JCG 海上保安庁 海の安全推進本部
海上保安庁交通部安全対策課
TEL 03-3591-6361 (代表) MAIL jcg-mics@mlit.go.jp

あっぱれ

信頼を実績で築く
船舶塗料の専門店
CNP 中国塗料株式会社 山二塗料です

外壁塗装+屋根塗装なら
山二におまかせください!!

山二塗料産業株式会社
福岡営業所 TEL: 0956-31-8020
長崎店 TEL: 095-837-8020
鹿児島店 TEL: 099-260-0600

まごころで大きく包む

パッケージ資材全般・包装機械

株式会社 丸本

包むちゃん

本社・営業部 / 〒851-0134 長崎市田中町593-1
☎ 095-837-8205 FAX 095-837-8208
工場・営業所/福岡工場・熊本工場・福岡営業所

定置網周辺の潮流・水温リアルタイム計測

潮流・水温観測用パイ

日付	時刻	電圧 (V)	電流 (A)	流速 (cm/sec)	水温 (°C)			
2023-07-09	08:40:30	6.00	24.1	20.23	15.20	20.86	11.14	0.20
2023-07-09	08:30:33	6.00	24.1	20.49	11.92	27.24	11.14	0.21
2023-07-09	08:20:33	6.00	24.4	20.48	11.93	26.53	11.13	0.21

株式会社ゼニライトプライ
九州営業所 TEL: 092-674-0001 FAX: 092-674-0002

一般作業用長靴

ハイビジョン

(23.0cm ~ 28.0cm)

SHIBATA

シバタ工業株式会社
長崎出張所 〒852-8124 長崎市辻町3-40 平山ビル1F
TEL: 095-844-1210

シール201

SHIBATA

FURUNO

CHALLENGE the INVISIBLE.
「見えないものを見るために」

古野電気株式会社
北九州支店 / 長崎営業所 095-861-3261 佐世保営業所 0956-48-4440
福岡営業所 092-711-1777 www.furuno.com

Printing & Planning SEIBUNSHA

(有)正文社印刷所

〒850-0874 長崎市魚の町6番6号
TEL (095) 826-0211
FAX (095) 825-0538
URL <https://seibunsha.jp>

ISO 19001 18190097

SDGs

貝殻
リサイクル魚礁



JFシェルナース



魚礁
(6.0型)



イサキ(対馬市)



ヒラマサ(西海市)



メバル(佐世保市)



イセエビ(新上五島町)



マダイ(対馬市)



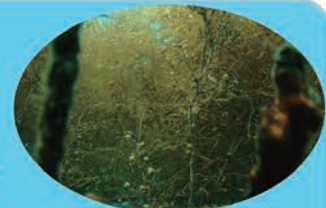
マアジ(南島原市)

保護礁
(プラス1.0型)



漁業者による
種苗の準備

取り付けた海藻は
順調に
生長しています!



設置10年以上経過
ホンダワラ類(長崎市)



2カ月後(長崎市)



1年2カ月後(対馬市)



1年5カ月後(平戸市)

漁師の考えた小型ブロック

貝藻くん



60cm×55cm×45cm、重量60kg

長崎県内で1,156基(全国約12,573基)
ご採用いただいております(2013~2024.4.1現在)



クロメ生育状況



下の隙間に隠れるクエ

お問合せ先 JF長崎漁連 購販部 購買課 TEL 095-829-2420

開発・製造 海洋建設株式会社



JF
JFグループ

着けよう、
あなたが家族のことを
思うなら。

めざせ！
海難事故

膨張時

反射リフレクター
エア-吹入補充バルブ
ホイッスル
炭酸ガスボンベ
手動レバー

自分の命は自分で守る！
わずらわしいと窮屈さから解放！
ベスト感覚で着れる
ファッションなライフジャケット
常時着用型救命胴衣(自動膨張式)

お問い合わせは、長崎県漁連 購買課まで TEL 095-829-2418~2420

「ギョレンオイル大漁」 発売から 50 年



「ギョレンオイル大漁」は、漁船で使用される機械とその使用条件を考慮して定めた規格に合わせて開発した、漁船のためのエンジンオイルです。

ギョレンオイル
大漁
シリーズ

大漁スーパー

中・小型漁船の高速エンジン用 (SAE30、40、15W-40)

大漁ロイヤル

大・中型漁船の中・低速エンジンオイル (SAE30、40)

大漁LL

大・中型漁船の長期航海用 (30、40)
小型高出力エンジン用のロングライフオイル (15W-40)

大漁ハイドロスーパー

耐荷重性に優れた漁船用油圧作動油 (ISO VG32、46)

大漁ベストクール

陸上冷凍装置から遠洋漁業の超低温冷凍装置まで (ISO VG32、46)

漁協は、JFグループへ。

JFブランド商品

“ギョレンオイル大漁シリーズ”

漁船用エンジンのための最高級オイル。

〈エンジンオイル〉

- 大漁スーパー
- 大漁ロイヤル
- 大漁LL

〈油圧作動オイル〉

- 大漁ハイドロスーパー

〈冷凍機オイル〉

- 大漁ベストクール



海には、JFマークの商品を。



JFグループ

問い合わせ先
問い合わせ先

JF全漁連 購買事業部 石油第2課
JF長崎漁連 購買課

TEL 03-6222-1323
TEL 095-829-2419



発行/長崎県漁業協同組合連合会

〒850-8686 長崎市五島町2番27号 TEL095-829-2413
年間購読料 2,000円 (会員の購読料は会費に含む)

長崎県漁連 WEBサイトアドレス
<http://www.nsgyoren.jf-net.ne.jp/>

